



VRをつかうには①

大変遅ればせながら、VRを試しています。弊社の場合はCGではなく実写です。確かに最初は面白い(目新しい)。アトラクションとしては大変に有効です。弊社の場合、クライアントが企業であることが多く、提案しやすいのはなんだろうと考えています。まず、役に立つのは接客業などのマニュアル。カウンター内でのロールプレイなんかはとても臨場感が合ってわかりやすいのではないかと思います。次はモデルルーム・ショールームなどのツアー、商品のヨリなどは工夫が必要ですがこれも場所を伝えるという意味では有用な気がします。来月は興味が続いていればVRに向かない(あくまで個人的な意見です。)とおもう事柄について書いてみようと思います。

記事：映像チーム 佐藤 豊



iPhone お気に入り機能

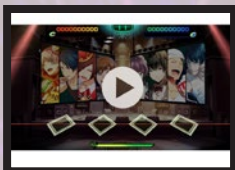
記事：WEBチーム 山室 亜耶

ios11 から、動画のスクショをとることができるようになりました！もうご存知かとは思いますが嬉しかったのでご紹介します。

設定方法

初期状態だとコントロールセンター(画面下からスワイプででてくるメニュー)に録画ボタンがないので、まずは設定します。

設定→コントロールセンター→コントロールをカスタマイズ→画面収録の+マークをONにする→画面下からスワイプでコントロールセンターを表示○マークで録画開始→録画を終える時は再度○ボタンを押す→カメラロールに追加されている→再生や編集ができる



アプリの操作方法を説明したり、ゲーム画面を録画して友達に共有したり、色々えますね！



おすすめの映画

第6回

「二挺拳銃を用いた最強の格闘術！

ガン＝カタ好きには堪らない！-リベリオン反逆者-

記事：映像チーム 平井慶太

こんにちは。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、とても斬新なアクションが取り入れられた映画を紹介していきたいと思います。今回紹介するのは、カート・ウィマー監督によって制作されたリベリオン反逆者です(劇場公開2003年)。

この作品は、第三次世界大戦後の架空の都市国家を舞台に、一人の男(主演クリスチャン・ベール)が、人間の感情を排除する悪しき君主に立ち向かう姿を描いています。見所としては、銃の威力を最小限の空間で最大限に発揮させる究極の武道《ガン＝カタ》と呼ばれるオリジナル格闘術です。また肉體鍛錬と拳銃技術を融合し、統計学的に銃撃戦を分析することによって敵の死角に身を置き、剣道、柔道、空手などの様々な武術をドッキングさせ、敵を圧倒する技です。私はこの映画を劇場で観賞したのですが、公開当時は、世間的な知名度は低く、映画評論家の間でも評価はイマイチでした。しかし沢山の映画を観てきた私は、この作品を高く評価しています。現在のアクション映画にも負けておらず、なかなか出会うことが出来ない作品だと思っています。中でも、失われた人間性を取り戻す為に闘う、一人の男の姿を丁寧に描写している点は、演技も含めてとても素晴らしいです。また私の記憶では、当時、井筒和幸監督がこの作品を高く評価していました。

気になった方は、是非観賞してみて下さい！

